

一 読み /12	二 画数 /4	三 送りがな /5	四 熟語の構成 /6	五 部首 /6	六 対義語 /6	七 書き取り /16	合計 /55	合格のめやす 39問(7割)
-------------	------------	--------------	---------------	------------	-------------	---------------	-----------	-------------------

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 机の上をせいりする。

つくえ

② きせつに合わせて衣服をえらぶ。

いふく

③ 大臣がテレビに出た。

だいじん

④ 世界諸国をまわる。

しょこく

⑤ この国には一億人がすんでいる。

おく

⑥ いい考えがうかんだ。

かんがえ

⑦ 早くねましよう。

はやく

⑧ 校長先生のおはなしをきく。

こうちょう

⑨ 学校に願書を出す。

がんしょ

⑩ しらべたことをみんなの前で発表する。

はっぴよう

⑪ 真っ白な雪がつもった。

まっしろ

⑫ えきまえの広場にあつまる。

ひろば

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 永 5 画

② 助 7 画

③ 熟 15 画

④ 護 20 画

三

——線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい

くるまがとまる。

止まる

① このみちは車がよくとおる。

通る

② あたらしいくつで学校へいく。

新しい

③ はげしい雨がふる。

激しい

④ たいせつなものをうしなう。

失う

⑤ つな引きで赤組がかつ。

勝つ

四

次の熟語の組み立ては、「」の「ア」～「エ」のどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの（れい 岩石）

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの（れい 左右）

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの（れい 青空）

エ 下の漢字が「く」を「く」に「く」にあたるもの（れい 読書）

① 投票

エ

② 製氷

エ

③ 夫婦

イ

④ 良質

ウ

⑤ 開閉

イ

⑥ 貯金

エ

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)休
やす
む□
(くにがまえ)

①

固
こ
体

②

困
こま
る山
(うかんむり)

③

寄
よ
る

④

内
よう
容心
(こころ)

⑤

忘
わす
れる

⑥

忠
ちゅう
実

六

反対の意味のことを、「」から
えらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「あたたかい ゆたか きゃっかん きぼう ふくぜつ
きよか」

①

冷たい ⇄ 温かい

②

単純 ⇄ 複雑

③

貧しい ⇄ 豊か

④

禁止 ⇄ 許可

⑤

主観 ⇄ 客観

⑥

絶望 ⇄ 希望

七

——線のことばを、漢字で書きましよう。

① そふはしょうわに生まれた。

昭和

② 学校のきそくをまもる。

規則

③ 春らしいようきで、あたたかい。

陽気

④ もんくを言わずに手伝う。

文句

⑤ まいにち花に水をやる。

毎日

⑥ いえにかえったら手をあらう。

家

⑦ とてもかなしくてなく。

泣

⑧ おもったことをしようじきにはなす。

正直

⑨ たまをころがしてあそぶ。

玉

⑩ おきなわけんの海はきれいだ。

沖縄県

⑪ せかいいさんを見に行く。

遺産

⑫ よわい雨がしとしとふる。

弱

⑬ きいろい花がさいた。

黄色

⑭ どうとくのじゅぎょうをうける。

道徳

⑮ 母にっている。

似

⑯ りょうりにしおを入れる。

塩

